

## ～老舗に学ぶ 強みと知恵の引継ぎ方～

永く事業を継続・承継してこられた企業には、老舗企業の経営哲学や理念の伝授、また、強みを活かした時代のニーズによって革新を続けてこられた取組みの歴史があります。知恵の経営とは、老舗企業が事業を継続してこられた歴史そのものであり、知恵の経営報告書をまとめることは、自社の歴史を見つめ直し、強みや弱みを分析することで将来の事業の継続・承継に役立つものとなります。

今回は、知恵の経営報告書を作成された青木光悦堂さんの事例より、知恵の経営を事業継続・承継のためのツールのひとつと位置付け、老舗企業の成功のポイントに迫ります。地域経済を支えている事業をしっかりと継続・承継させていくことは経営者にとっての重要なミッションです。ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

■日時 令和6年11月20日(水) 13:30～16:00

事業承継の準備が進んでいない経営者・後継者 必見!

■内容

### 第1部 講演「老舗の事業承継～成功のポイント～」

講師：梅原 克彦氏(京都府事業承継・引継ぎ支援センター 承継コーディネーター、公認会計士)

- ・京都府中小企業再生支援協議会サブマネージャー、滋賀県事業承継・引継ぎ支援センター統括責任者を歴任。2022年10月より現職。創業、事業承継、株式上場等中小企業を中心に経営課題解決に向けた支援を行う。

### 第2部 知恵の経営報告書事例紹介・トークセッションによるポイント解説

「これからの200年に向けて～お菓子を通して喜びを創造する企業の挑戦」

事例発表：株式会社青木光悦堂 代表取締役社長 青木 隆明 氏

- ・1966年生まれ。1990年(株)青木光悦堂入社、商品管理課に配属。2001年4代目代表取締役社長就任。2012年、22年知恵の経営報告書作成。心なごむ故郷の銘菓からハムスターモナカまで、創意工夫を凝らした商品展開でお客様の喜びを創造。



青木隆明社長

ポイント解説：賀長 哲也 氏

(ミカタ経営株式会社 代表取締役、中小企業診断士)

- ・1977年大阪府生まれ。京都市役所勤務を経て2010年事務所開業独立。創業相談、新事業展開等を得意とする。公職として「京都府よろず支援拠点」のチーフコーディネーターを務めるなど、地域の中小企業発展に貢献。

■場所 からすま京都ホテル「双舞の間(2階)」(下京区烏丸通四条下ル)

■参加費 無料 ■定員 30名

■主催 京都商工会議所、公益財団法人京都産業21

■協力 京都府事業承継・引継ぎ支援センター

■申込 下記申込書にご記入の上、FAXまたはメールで11月18日(月)までにお申込みください。参加証は発行いたしませんので、当日直接会場へお越し下さい。

HPからお申込みいただけます⇒ [https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event\\_121813.html](https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_121813.html)

■問合せ 京都商工会議所 中小企業支援部/京都府事業承継・引継ぎ支援センター  
TEL075-353-7120 E-mail: sjb@kyo.or.jp



FAX: 075-353-7121

知恵の経営×事業継続・承継

『～老舗に学ぶ 強みと知恵の引継ぎ方～セミナー』(11/20)参加申込

会社・団体名			
氏名			部署・役職
所在地			
TEL		E-mail	

※ご回示いただいた情報は本事業の管理・運営、主催者の各種連絡や情報提供に利用させていただきます。また、本事業は、公益財団法人京都産業21の委託事業として実施しているため、京都産業21に参加者名簿(事業者名・役職・氏名)を提供する場合があります。